

hinohara

檜原村

- ・ 東京都西多摩郡
- ・ 人口 **2217人**
- ・ 高齢化率 **48%**



高齢ドライバーによる 交通事故

1.31回/5日

全国 6 位

檜原村実地調査(9/18・10/31)



調査内容

- ・ 高齢ドライバー問題の現状分析
- ・ 住民アンケートの実施
- ・ 檜原村役場への取材
- ・ 檜原村村長との面会
- ・ タクシー会社への取材



OUTLINE

1. 檜原村の現状
2. 提案の着想と様々な課題
3. 提案：マイタクシーシステム
4. 需給の確認及び実現可能性
5. まとめ



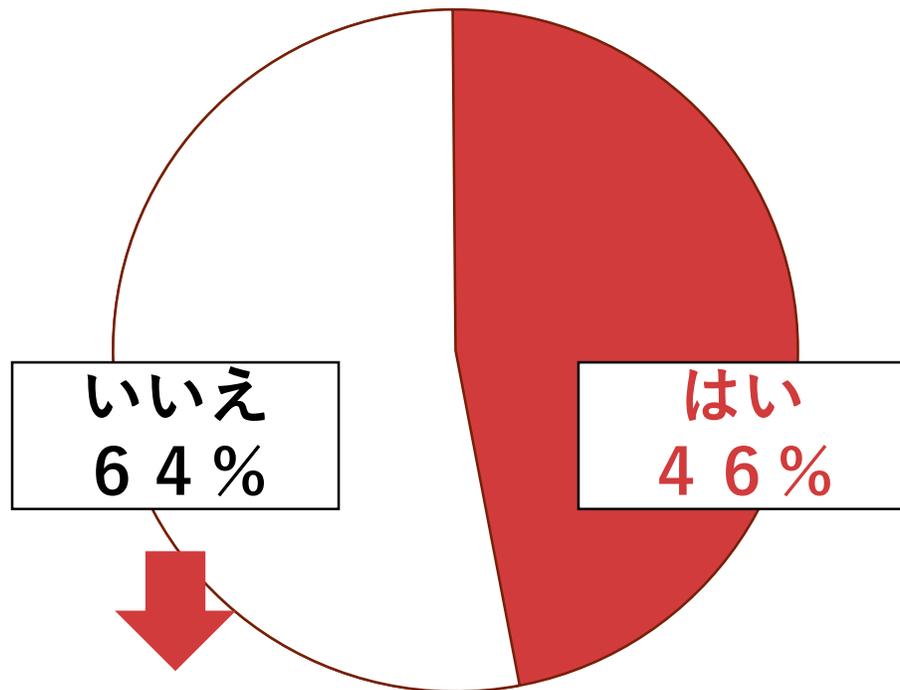
1. 実地調査から分かった **檜原村の現状**

高齢ドライバーによる事故増加の背景

公共交通機関の不整備

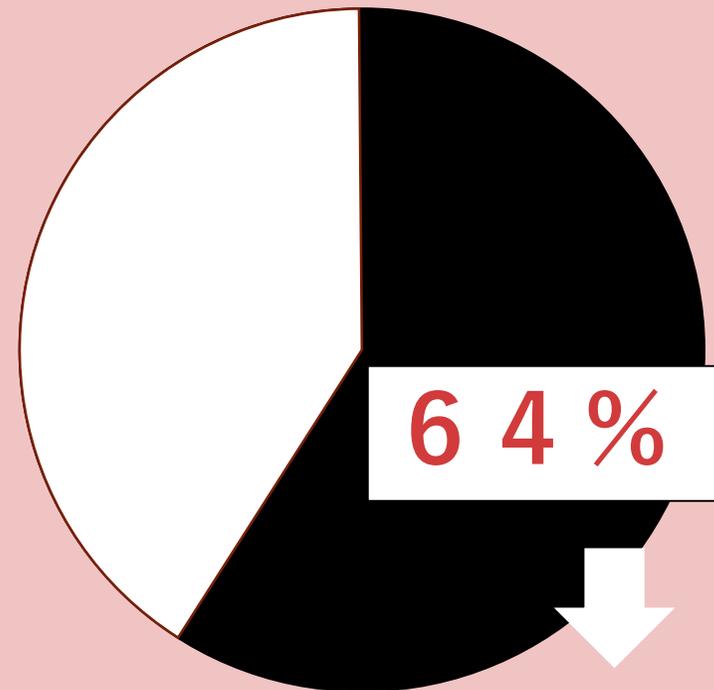
公共交通機関の不整備

交通が不便だと
感じることはあるか



自分の車を持っているから

免許返納をしない理由



不便になるから

公共交通機関の不整備

公共交通機関が十分に機能していない



移動手段は自家用車のみ



免許を返納することができない



高齢ドライバーの単調増加



公共交通機関の不整備

タクシーはどうか？

タクシーに対する「国土交通省地方運輸局」の見解

“

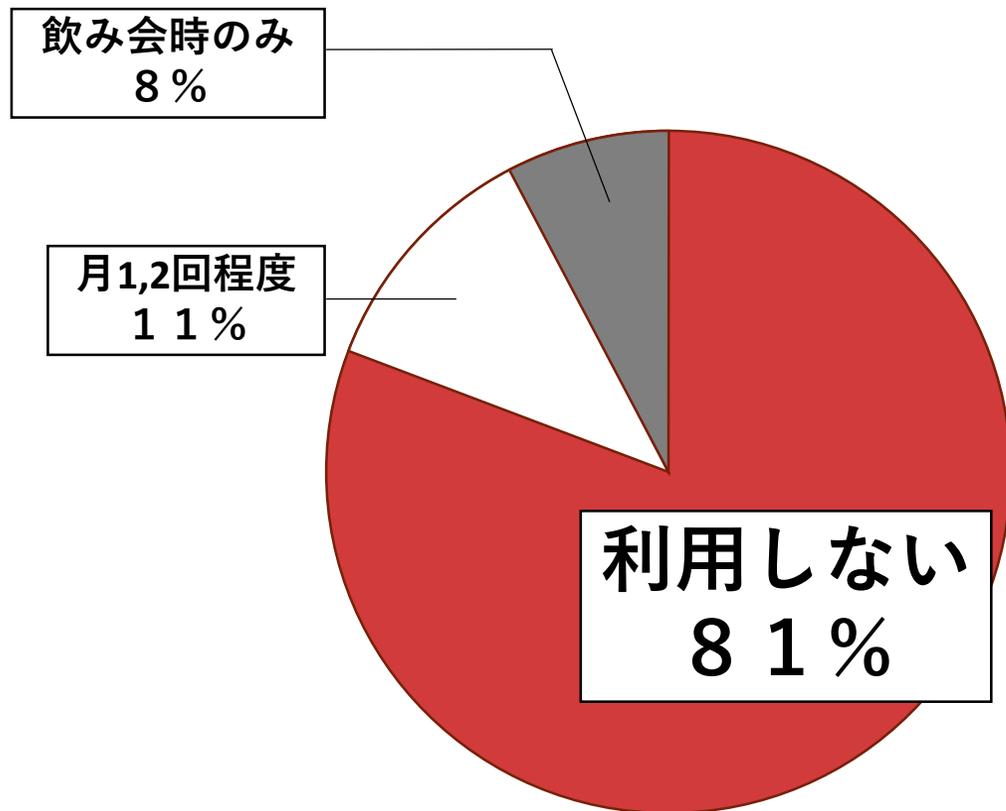
ドア・ツー・ドアの輸送や
24時間の対応が可能なサービスであり、
高齢者をはじめとする利用者の

多様なニーズに柔軟に応じることができる交通機関

”

公共交通機関の不整備

普段タクシーを利用するか



80%以上の人
がタクシーを利用していない

理由

時間がかかるから
値段が高いから

公共交通機関の不整備

政府の意図とは異なる
タクシースターの利用状況

既存の公共交通機関を活性化するような

新たな事業を村内に取り入れよう

デマンドバス“やまびこ”

- × 運行回数が少ない
- × 事前予約が必要
- × 自宅近くまでは来れない

平成30年度収支

- 1913万円

より身近な足へ



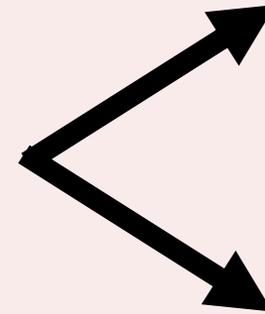
新規公共交通機関 導入の難しさ

檜原村の現状：問題点

高齢ドライバー
による交通事故



公共交通機関
の不整備



政府の意図とは異なる
タクシーの利用状況



新規公共交通機関
導入の難しさ

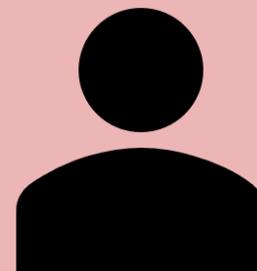
その一方で

檜原村の現状：可能性



退職後の時間を有効活用したい

地域のために何かしたい



檜原村の現状：可能性

准高齢者の活用



2. 提案の着想と様々な課題

実現したいこと



1. 交通の不便さ解消



2. 准高齢者の活用

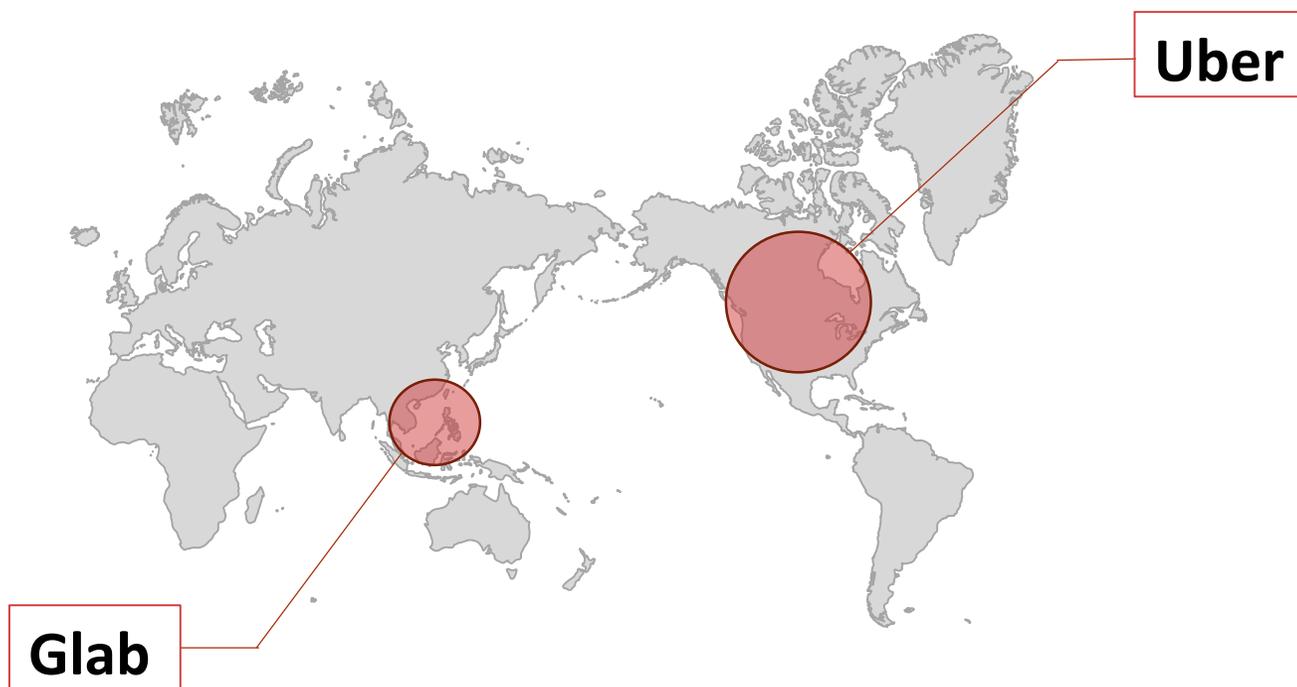
提案の着想

交通の不便さ解消 / 准高齢者の活用

地域密着型ライドシェアリングサービス

提案の着想

ライドシェアリングサービスの広がり



一般人が空いた時間に
自家用車を用いて
タクシーと同様の
サービスを行い、
スマホアプリを通じて
マッチングした
利用者が乗車する

提案の着想

准高齢者をドライバーとし、

檜原村にライドシェアリングサービスを広める

様々な課題

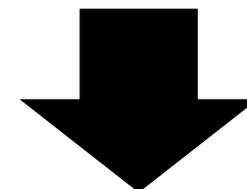
准高齢者を活用した ライドシェアリングサービスの導入

様々な課題

- ① 二種免許の壁
- ② 安全性の問題
- ③ 既得権益層の反発

課題①

二種免許の壁

一般人による
有償サービスの禁止

全てのドライバーが
二種免許を取得すればよいのでは？

二種免許の取得は
ドライバーの負担が重い

課題①

二種免許取得
における負担

- ✓ 応急救護処置に関する講習
- ✓ 旅客者対応の講習
- ✓ 法令・地理・接遇に関する試験
- ✓ 免許取得費用：約**20**万円



課題②

安全性の問題

加齢による
身体機能低下の危険性

課題③

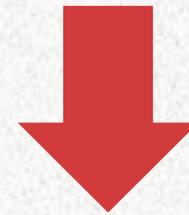
既得権益層
の反発

利益減少を危惧した
タクシー会社からの反発

課題③

タクシー会社
による
反発の実例

2016年
日比谷公園でタクシー運転手2500人による
“安全なタクシーを守る”デモが発生



ライドシェアリングサービス
の実証実験が中止

准高齢者を活用した ライドシェアリングサービスの導入

様々な課題

- ① 二種免許の壁
- ② 安全性の問題
- ③ 既得権益層の反発



3. 提案

MY TAXI

マイタクシーシステム



マイタクシーシステム

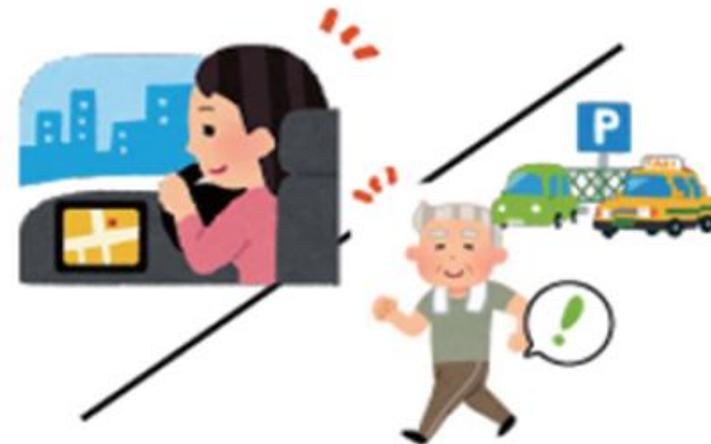
地元住民がドライバーとなり

専用車でタクシーサービスを行うシステム

マイタクシーシステムの
仕組み
～利用者目線～



① アプリor固定電話を活用し配車依頼



② 近くの登録済みドライバーに通知がいく



③ ドライバーが迎えに来る



④ 目的地まで送り届けてもらう



14:30 田中 ○○ (68歳)

自宅(○○地区)

↓
檜原村スーパー



① スキマ時間にアプリで配車依頼を確認

② 配車依頼情報を確認



③ 駐車場へ向かいマイタクシー専用車に乗る



④ 依頼者の元へお迎に行き、送り届ける

マイタクシーシステム
の仕組み
～ドライバー目線～

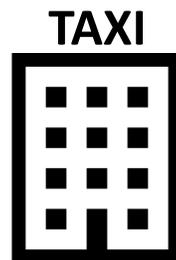
マイタクシーシステムの3つの特徴

1



1.5種免許

2



タクシー会社
による運営

3



マイタクシー
専用車

マイタクシーシステムの3つの特徴

1



1.5種免許

2



タクシー会社
による運営

3

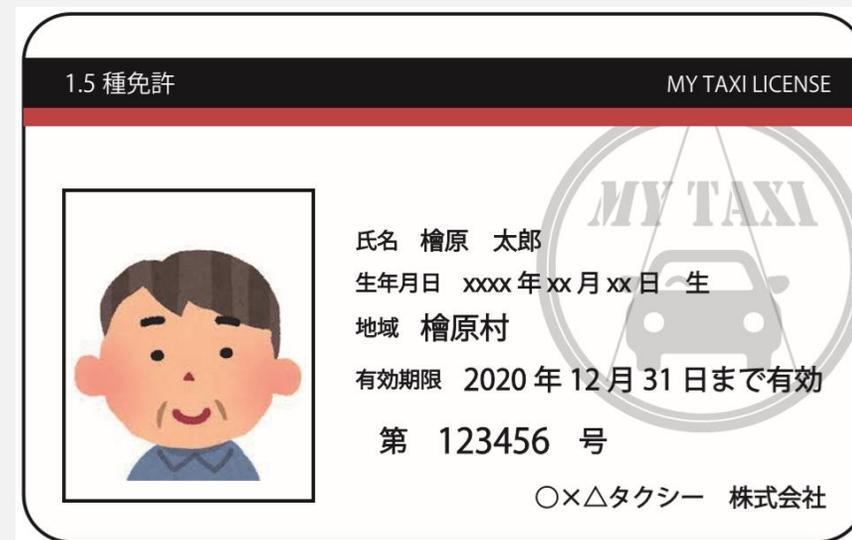


マイタクシー
専用車

マイタクシーシステム特徴①

【1.5種免許とは】

ドライバーの技術面を保証する新制度



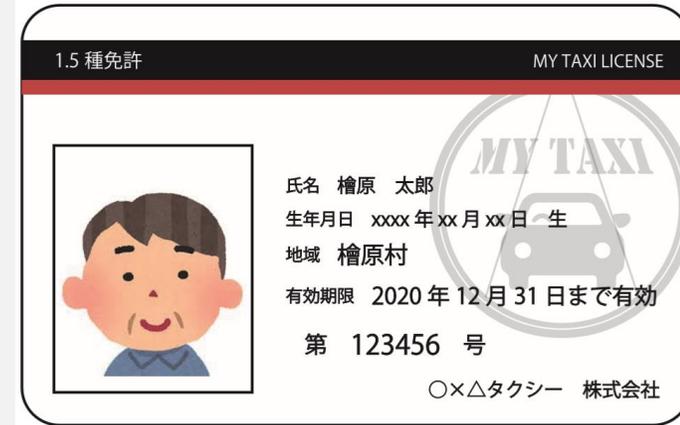
マイタクシーシステム特徴①

【1.5種免許の特徴】

- 二種免許取得よりもハードルが低い
- 1年おきに免許更新の試験を受けなければならない
- 村内に住む人のみ取得できる

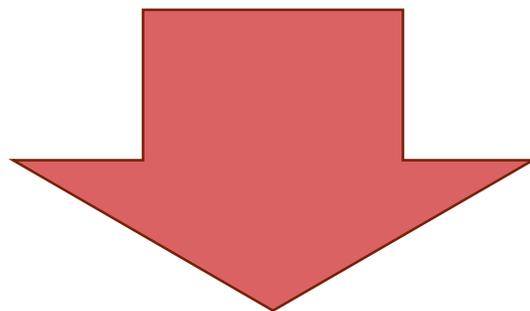
メリット

- 働き手の負担が軽くなる
- 技術面の安全性を確保できる
- 准高齢者の潜在的な雇用を活かせる



マイタクシーシステム特徴①

- 働き手の負担が軽くなる
- 技術面の安全性を確保できる
- 准高齢者の潜在的な雇用を活かせる

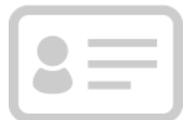


課題① 「二種免許の壁」 解決

課題② 「安全性の問題」 解決

マイタクシーシステムの3つの特徴

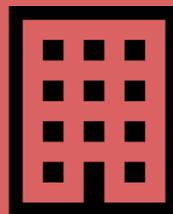
1



1.5種免許

2

TAXI



タクシー会社
による運営

3



マイタクシー
専用車

マイタクシーシステム特徴②

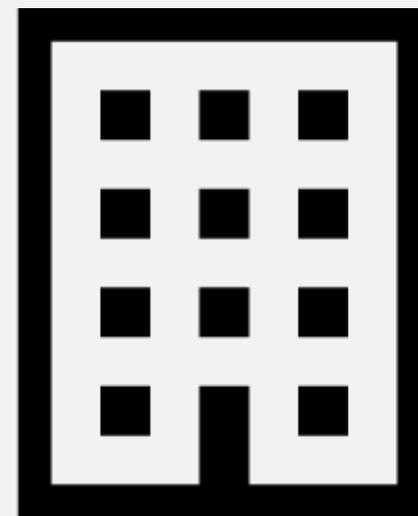
既存のタクシー会社が
1.5種免許取得者を雇う



檜原村役場

ドライバーの
社会保障制度を管理

TAXI

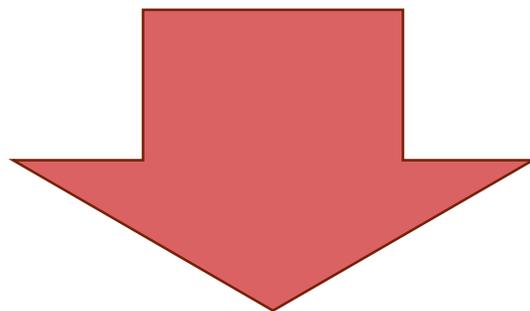


メリット

タクシー会社の活性化につながる

マイタクシーシステム特徴①

タクシー会社の活性化につながる



課題③ 「既得権益層の反発」 解決

マイタクシーシステムの3つの特徴

1



1.5種免許

2



タクシー会社
による運営

3



マイタクシー
専用車

マイタクシーシステム特徴③

マイタクシー専用車

を用いてサービスを提供する



車両は村内のいくつかの駐車場に常備

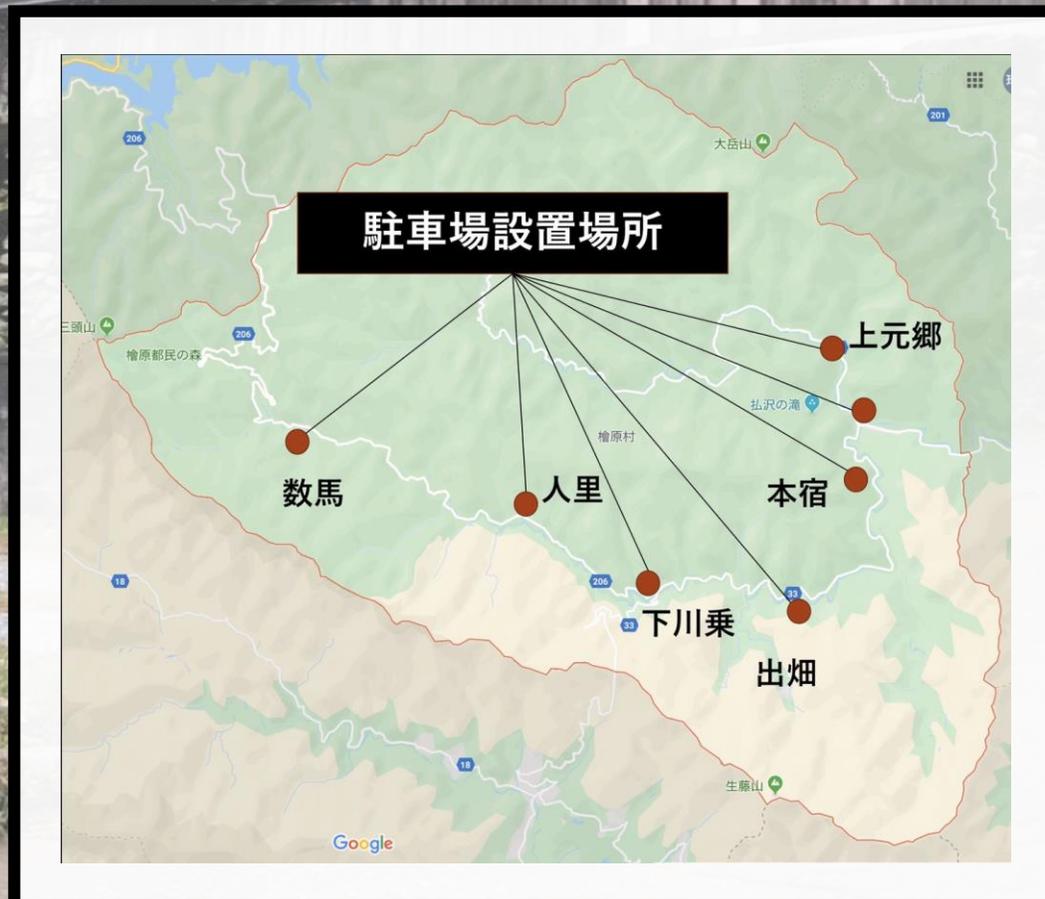


タクシーメーター・ドライブレコーダー
などが搭載されている

マイタクシーシステム特徴③



駐車場設置場所例



マイタクシーシステム特徴③

マイタクシー専用車

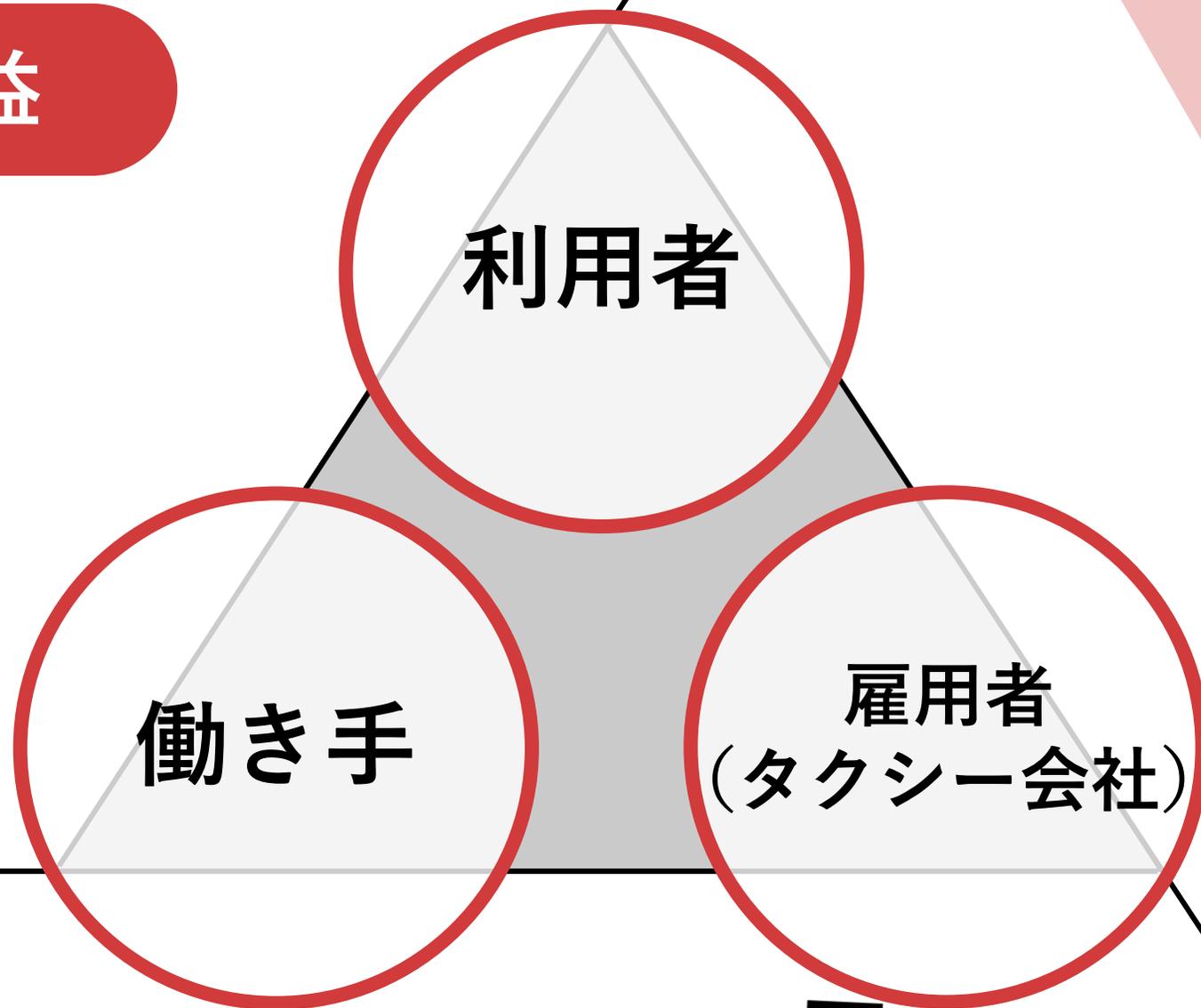


タクシーメーター・ドライブレコーダー
などが搭載されている

メリット

- ・ **拠点が分散**でき、地元住民にとって身近な存在となる
- ・ 車両点検など、**働き手の負担が少ない**

各主体の利益



各主体の利益：利用者

身近に安全な
『足』を得られる



各主体の利益：働き手

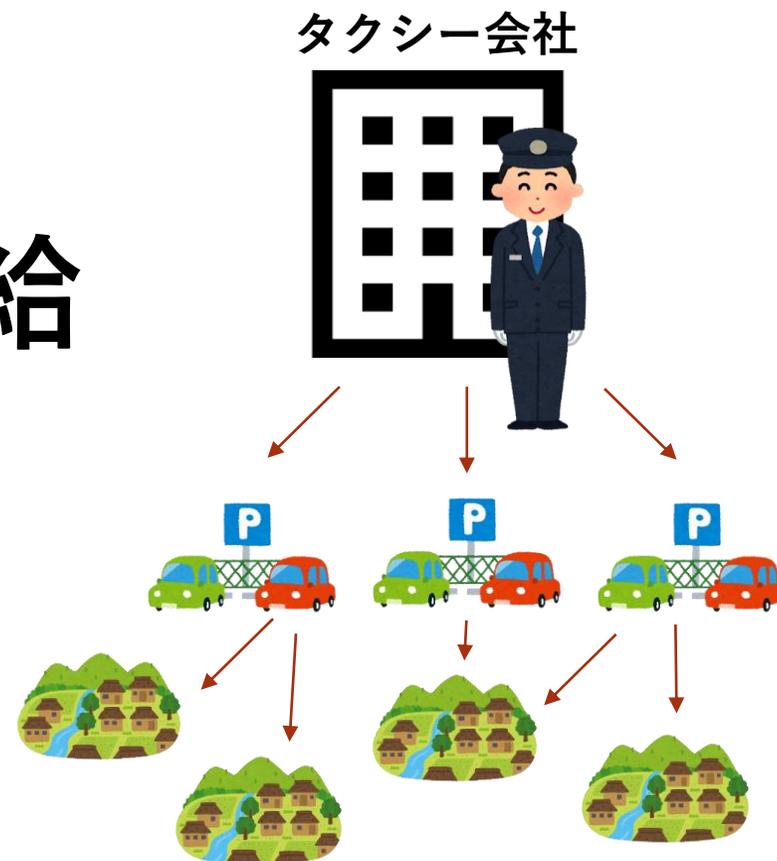
空き時間の有効活用 『地域貢献』



各主体の利益：タクシー会社

空白地域へのサービス供給

➔ **利益増加**



政策の効果

- (1) 高齢ドライバーによる事故件数の減少
- (2) 地域活性化
- (3) 補助金の再活用

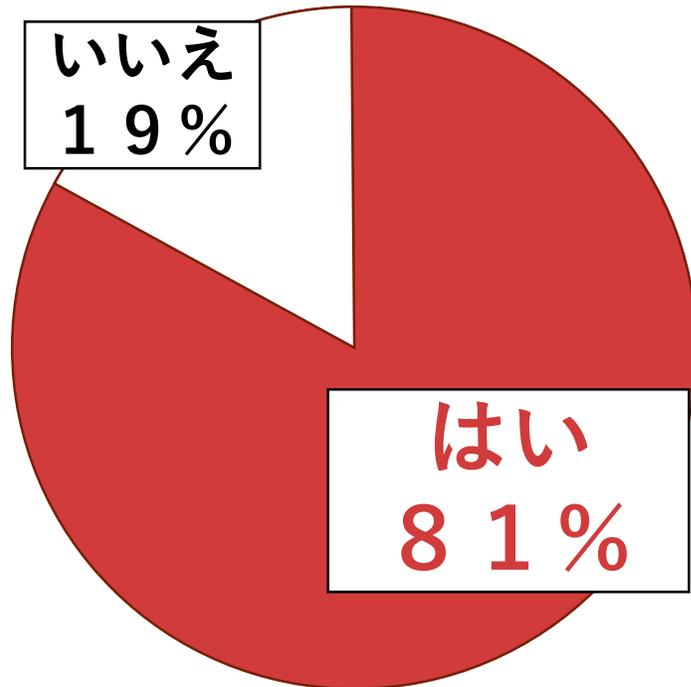


4. 需給の確認 及び 実現可能性



需要の確認

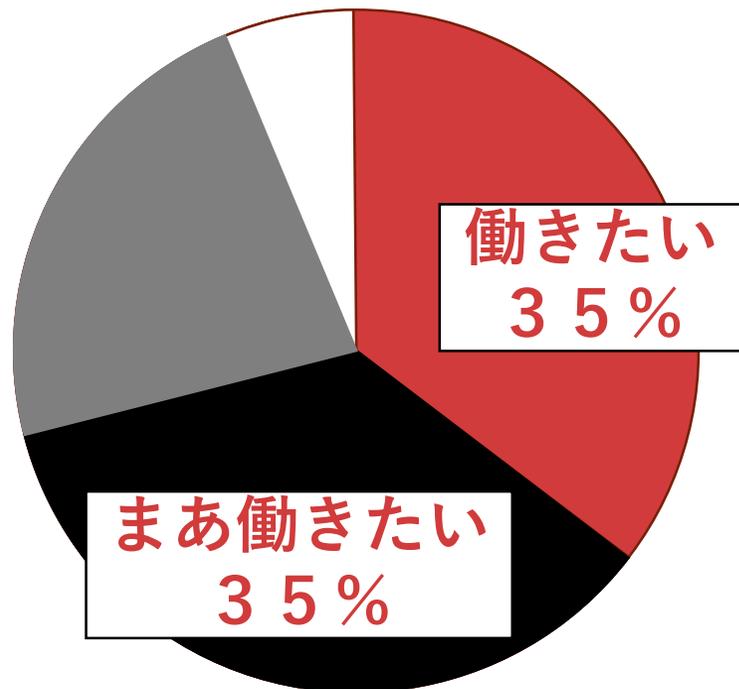
マイタクシーシステム
を利用したいか



マイタクシーシステムを
利用したい人は**8割**を超える

働き手の存在

ドライバーとして
働きたいと思うか



地域貢献のため
7割以上の方が
働きたいと答えた

タクシー会社との連携

横川観光株式会社
代表取締役社長
山口和彦様

元気な高齢者は沢山おり、
彼らのいきがいにもつながるので
准高齢者を雇用するのは
とてもいいアイデア

村の人の足になれるのなら、
多少折れる部分があっても
是非協力していきたい

予想される費用と収益

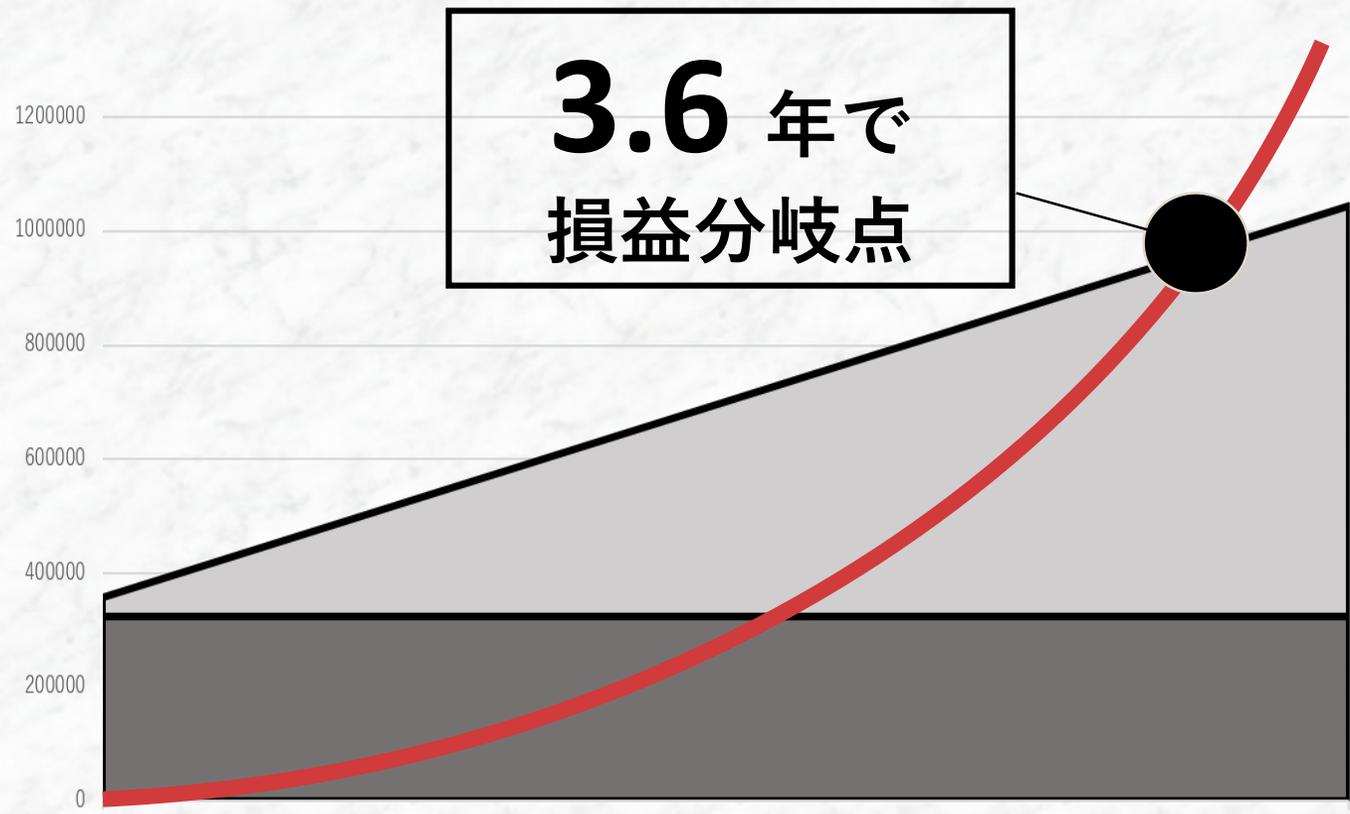
変動費・固定費(初年度)

	項目	金額(円)	詳細
変動費	運用費(ガソリン等)	106666.67	$14.814(\text{円}/\text{km}) \times 20(\text{km}/\text{人}) \times 360(\text{人})$
	人件費	(300000)	* 完全歩合制
固定費	車検費用	77600	$15520(\text{円}/\text{台}) \times 5(\text{台})$
	駐車場設営費	90000	$18000(\text{円}/\text{台}) \times 5(\text{台})$
	設備導入費	50000	$10000(\text{円}/\text{台}) \times 5(\text{台})$
	1.5種免許試験実施費	100000	* 人件費は除く

収益(初年度)

	項目	金額(円)	詳細
収益	売上	900000	$2500(\text{円}/\text{人}) \times 360(\text{人})$

予想される費用と収益



- 収益(見込み)
- 変動費
- 固定費

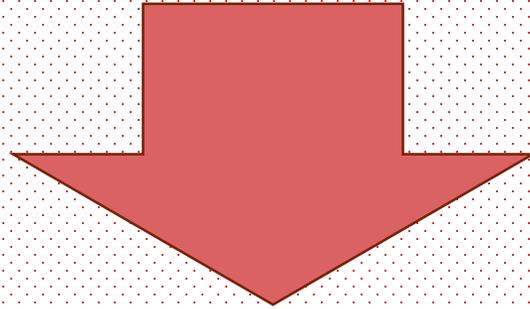
【マイタクシー】

- 稼働時間 9:00 - 17:00
- 8km離れたスーパーまで 2500円
- 利用者は年々増加し、5年後には一日30人を想定

早期に投資資金の回収、さらに利益の増加が見込まれる

実現可能性

- ✓ 需要
- ✓ 働き手の存在
- ✓ タクシー会社が協力的
- ✓ 利益



実現可能性は高い

Partnership

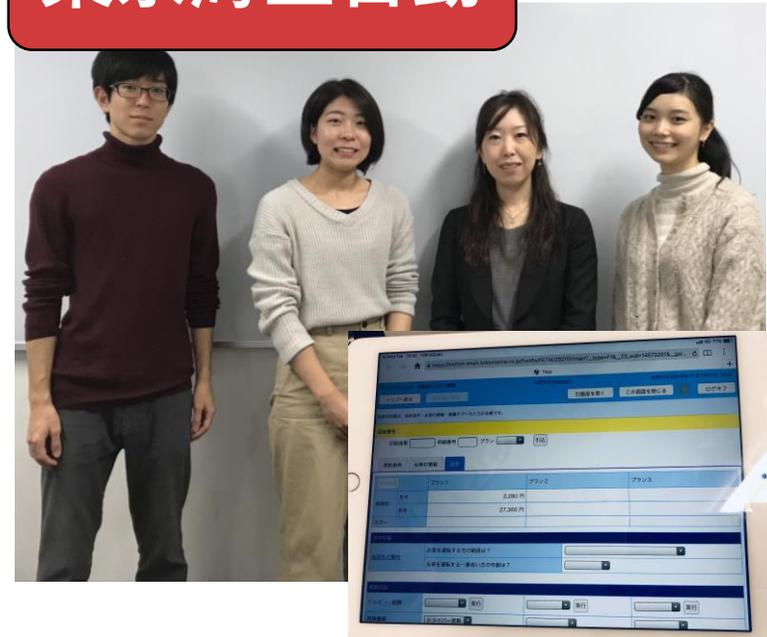
横川観光株式会社



檜原村役場



東京海上日動



5. まとめ

【マイタクシーシステム導入による檜原村の未来】

- ①公共交通機関の改善により**高齢ドライバーの交通事故減少**
- ②准高齢者を含めた潜在的な雇用の創出による**地域活性化**

地域の問題を**地域の力**で解決する

ご清聴ありがとうございました！



Q&A

各免許制度の違い

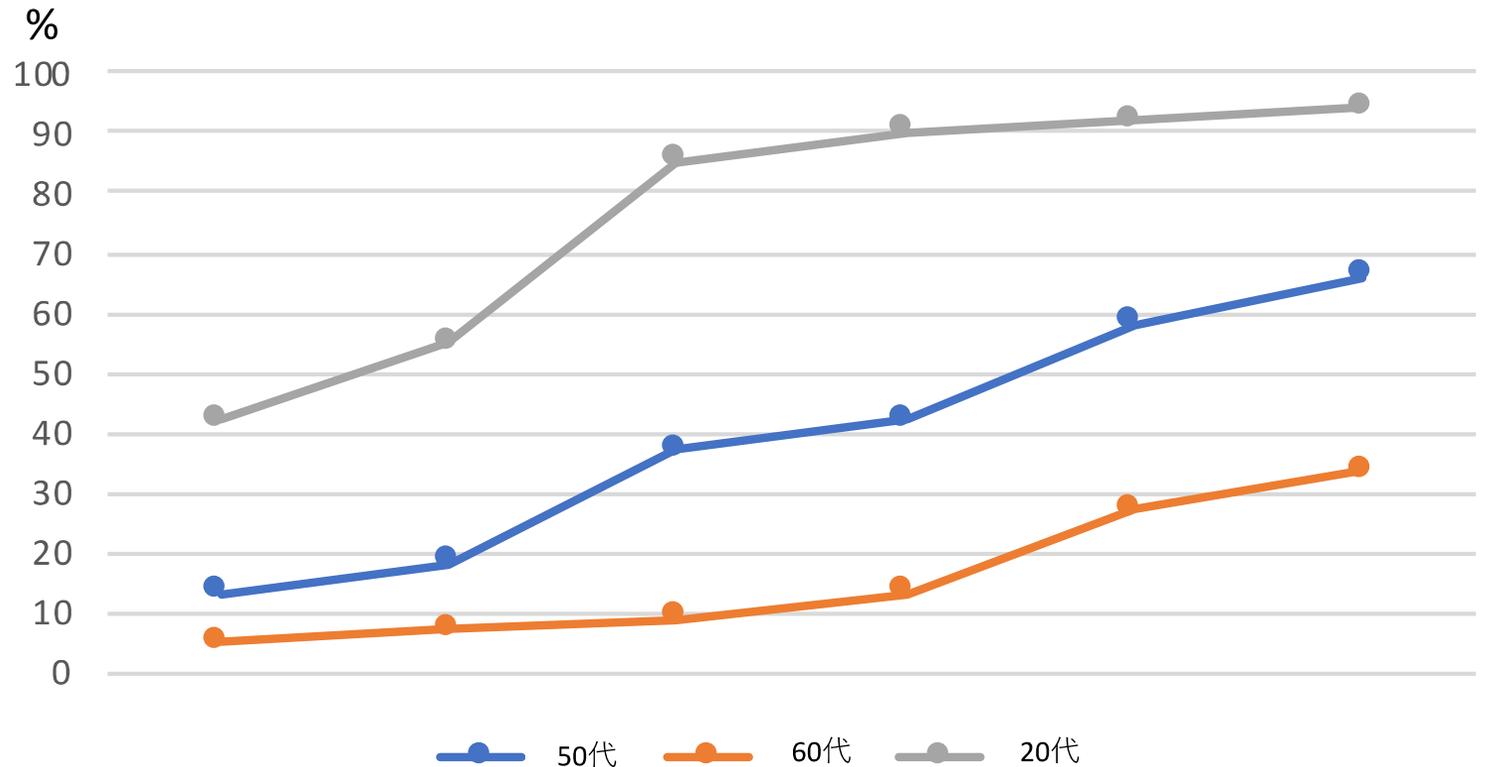
		第1種免許	第1.5種免許	第2種免許
取得条件	年齢	普通免許：満18歳以上 中型免許：満20歳以上経歴2年 大型免許：満21歳以上経歴3年	満21歳以上 第一種免許取得者で、運転経歴が 3年以上経過している	満21歳以上 第一種免許取得者で、運転経歴が 3年以上経過している
	視力	【普通自動車、普通二輪、 大型二輪 大型特殊】 片眼でそれぞれ0.3、 両目で0.7以上	片眼でそれぞれ0.3、 両目で0.7以上	片眼で0.5以上、両目で0.8以上 深視力という立体視における遠近感、 立体感を測る検査で2cm以下である
		【大型、中型、牽引】 片眼でそれぞれ0.5以上、両眼で 0.8以上であること。 深視力という立体視における 遠近感、立体感を測る検査で 2cm以下であること。		
聴力	日常の会話を聴取できる (補聴器使用可)	日常の会話を聴取できる (補聴器使用可)	日常の会話を聴取できる (補聴器使用不可)	

各免許制度の違い

		第1種免許	第1.5種免許	第2種免許
免許の内容	運転できる車	自家用車、原動付自転車 ※自家用車(白ナンバー)であれば、人を乗せることや、荷物を運ぶことも可。 ※旅客車(緑ナンバー)でも、回送や私的運用であれば運転可。	マイタクシーの車のみ	バス、タクシー、ハイヤー、介護タクシー、運転代行業など商業目的の旅客車 ※無料送迎車は含まれない。
	更新制度	30分の講習を受ける 1回 3000円 (優良運転者の場合)	1年おきに 免許更新の試験を受ける	30分の講習を受ける 1回 3000円 (優良運転者の場合)
	免許取得試験費用	約30万円	5万円 (自己負担0円、会社から補助)	約20万円
	運転できる地域	日本全域	自分の住む町村のみ	日本全域
	その他の制度			住民からの許可を得る必要がある

年代別のスマホ保有率

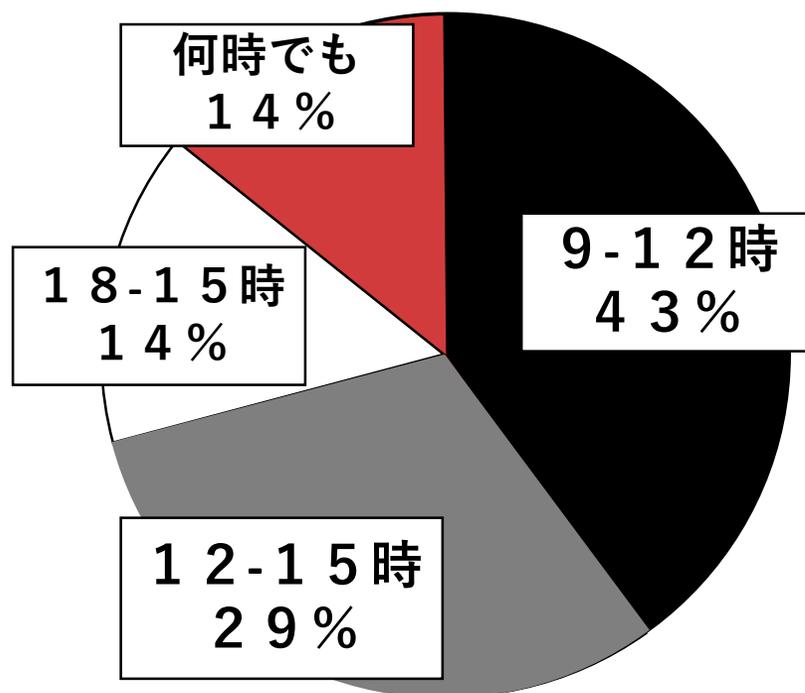
年代別のスマホ保有率



高齢者でも
スマホ利用している方は
年々増えている

時間帯

どの時間帯に働けるか



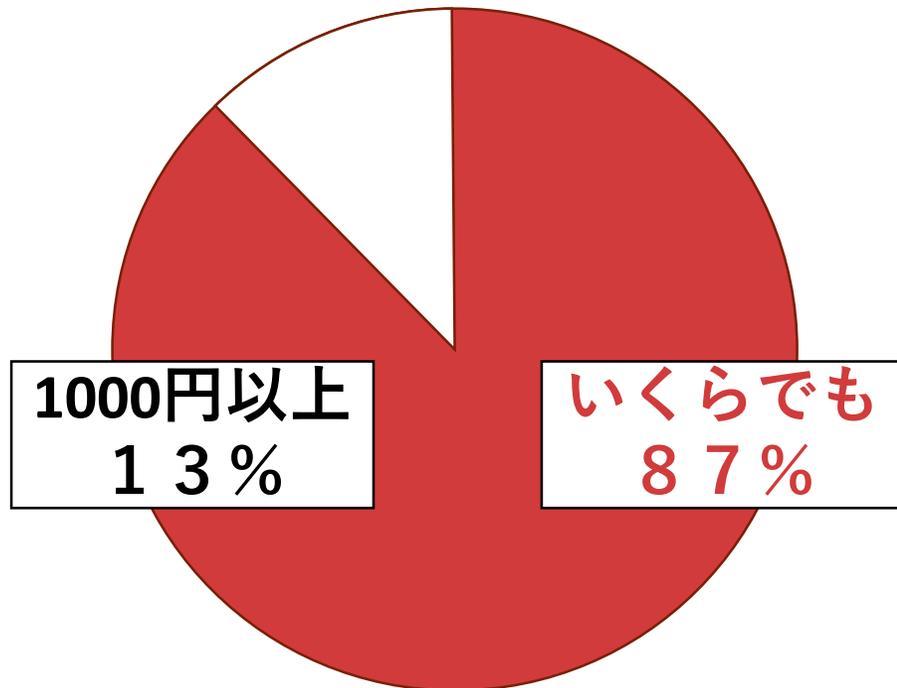
病院の開院時間（10時）に合わせて行動する高齢者の方が多い。

➡午前中のニーズが高い

➡ニーズに沿ったサービス提供が可能

賃金希望調査

いくらで働きたいか



地域貢献のためになるなら、
賃金等に関わらず
ドライバーになってくださる方が多かった

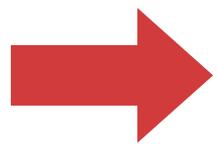
費用面のコストカット

- ・ **マイタクシー車両**

→ 免許返納に伴い増加する廃車をリユース

- ・ **村内駐車場**

→ 村内のいたるところにある空き地を利用



**既存のものを使用し
コストカットすることで、
長期的な運用が可能となる**

給油について

タクシー会社が定期的に確認し、
給油を行う

工夫点

→降車時にドライバーが残量をチェックし、アプリで報告することを義務付ける

などを検討中

利用者の安心制度

利用者がより安心して利用できるように、

- 個人名ではなく予約IDでのやり取りとする
- 利用者が希望すれば、自宅ではなく家の近くの目印で待ち合わせも可能にする

などを検討中

賃金

売上の3分の1を、賃金(人件費)と設定する
利用人数を予測し、賃金を推測

ある人が1ヶ月30人配送すると、**時給換算額2500円**

*一人配送するのに30分かかるとする

(最低賃金以内)

事業を行う中で調整を重ねていく

既存タクシーの値段

多摩地区タクシー

2000mまで740円、271mごとに90円増加
仮に村内にタクシー事業所があったとすると、

➡片道8kmで2732円

➡マイタクシーのほうが安い